



乙

前略 二月二十四日付の貴兄よりの返信受
 け取りましたか、やはり誤解が生じているよ
 うに思われますので、念のため再度ご連絡申し
 上げます。

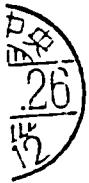
まず、小生の前回の書面は「契約解除の申
 し込み」ではありません。もし小生が解除し
 ているのであれば困りますので、何卒その「
 契約」を提示下さい。

次に、予定どおり文庫版を発行されるとい
 うことですが、この「予定」はどのような内
 容を意味するものでしょうか。小生が前回お
 伝えした通り、五十六年九月以降、著者校正
 を行ない、解説を変更した上でこの文庫化とい

再証

内容登明用紙

うことであれば、前回の小生の文書は杞憂に
過ぎぬものになります。もし電話連絡であ
りましたら二月中と申すことであらば、前
回書きました理由により、到底了承できませ
んのので、再度お知らせする次第です。特に、
ハードカバー版「太陽風交点」には、テーマ
に関する重大な誤植、小生の誤記による間違
、固有名詞を変更した部分、科学考証上の
不備を直した箇所など、訂正、加筆の必要
な所が相当あり、校正なしで発行されること
は小生にとつてまことに不本意なものに存り
ます。万一にもそのような事態に存りませ
んよう、伏してお願い申し上げます。草々



乙



昭和五十六年二月二十六日

大阪市大淀区豊崎五丁目五番二四一七〇二

堀晃

東京都千代田区神田多町二一二

株式会社 早川書房

今岡清殿

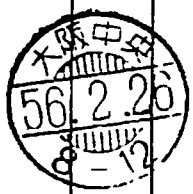


内容證明用紙

この郵便物は昭和56年2月26日第
書留内容証明郵便物として差出したことを証明します

480H047

大阪中央郵便局長



555